

## 紛争の時代の記録

— 吉田震太郎文書 —

吉田震太郎（よしだ しんたろう、1927-2016）は、東北大学経済学部の教員でした。1964年（昭和39）に財政学講座の教授となり、附属図書館長を務めた時期もあります。1988年3月に退職して名誉教授となりました。主な研究業績としては、①現代日本における中央政府と地方政府の財政関係の歴史的起源についての研究、②1980年代以降の日本における行財政改革の歴史的な位置づけについての研究、の2つが知られています。2005年には、瑞宝中綬章を受章しました（写真は2009年11月のホームカミングデーの際に撮影）。



全144点の蒐集資料の大半は、大学紛争期（おおむね1960～70年頃）に作成されたビラのコレクションです。全体を①大学紛争関係、②大学改革関係、③経済学部経営学科問題関係、④仙台学生会館問題関係、⑤その他、に分け整理しました。

当時のビラは酸性紙を使用し、手書きのものも含まれます。今回はそうした点を考慮し、一定期間の展示に耐えられる材質の資料を出品しました。全体の目録はHPで公開されていますので、当時の学生運動や大学改革などに興味のある方は、個別に閲覧申請等をして頂ければ幸いです。

